



11月も半ばになりました。先月は、行事が続きましたね。今年も残すところあと1ヶ月半です。高校3年生は、入試が本格的に始まります。志望理由書や面接についての書籍も図書館にありますので、是非活用してください。また、下級生のみなさんも「まだ先の事」と思わず資料を見に来て欲しいと思います。

## <今月のおすすめ本>

『誰も知らない 世界のことわざ』

エラ・フランシス・サンダース／著

前田まゆみ／訳 創元社／刊

みなさんが「ことわざ」と聞いて一番に思い浮かぶのは、どんなことわざでしょうか？「石の上にも三年」「急がば回れ」など、いろいろなことわざがあります。この「ことわざ」は日本だけのものではありません。文化によって、食べ物や服装が違うように「ことわざ」も違います。そんな奇想天外な「ことわざ」が紹介されている本です。例えば、「価値のわからない者に貴重なものを与えても役にたたない」ことを示す「猫に小判」という「ことわざ」が日本にあります。英語では「豚に真珠」、ポルトガル語では「ロバにスポンジケーキ」が同じ意味です。それぞれの国の人たちにとって身近な動物や食べ物が使われていることがわかります。みなさんに馴染みのある言語だけでなく、チベット語やイボ語（ナイジェリア国内のイボ人が使用）、スワヒリ語など珍しい言語や表現があります。一度、手に取ってみてください。

